

SELECT

10

2017.10

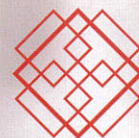
No.576

月刊 **セレクト** ギフト&プレミアム、
カレンダーとカタログ流通の専門誌



IMABARI KINSEI®

まいにち、もっと、しあわせ



新発売シリーズ

今治謹製

ちとせ
千歳はんかち



今治謹製シリーズ 累計販売数900万個突破

格調高い木箱入り今治謹製

— 千歳はんかち発売キャンペーン実施中 —

表紙提供 今治謹製® 千歳はんかちシリーズ発売開始/スタイレム株式会社

特集

展示会 シヤディ / 2017 秋冬もの大阪展示会

「新世代ギフトビジネス」が新段階に EC とのリンクで「贈」の買い場構築

カレンダー 暦文協 / 講演会・総会 「日本絵画の中に息づく季節の移ろい」

カレンダー 明和カレンダー / チャリンコ名入れ技術向上へ「チャリプリマイスター」認定制度

イベント エンディング産業展 (ENDEX) 「葬儀の IT 化」でサービス拡大

<http://select.jp>

本誌速報、カタログと商品の検索サイト

🔍 月刊セレクト

検索



▲全米のオーガニックシリアル&グラノーラのトップブランド「ネイチャーズ パース」



▲フランスで最初にオーガニックベビーミルクを開発したブランド「ベビービオ」の、砂糖不使用・有機果実と野菜のベビースムージーが上陸（ミトク）



▲液体を直接燻製する特許製法で香りを液中に凝縮。完全無添加の、かすさスモーク「燻製有機しょうゆ」（リオ）



▶オリーブ栽培で国内初の有機JAS認定された小豆島の山田オリーブ園からは、可愛らしい有機オリーブの盆栽



▲2万人の来場者のうち3分の2が入場料1000円を払ってでも詰めかける一般消費者。特にエシカルコスメゾーンは商品説明に熱心に耳を傾ける女性で溢れた。写真は福岡の「HANA オーガニック」

オーガニック ライフスタイル EXPO

●7月28～30日●東京国際フォーラム
●主催：（一社）オーガニックフォーラムジャパン



▲新規就農者を中心に、大地にやさしい農業を志す農家を応援する「SHARE THE LOVE FOR JAPAN」ブース。生産者と対話しながら購入できるのが大きな楽しみ

「家庭菜園」がオーガニックづくりに拍車

初日金曜日はバイヤー商談日、土日は消費者が1000円の入場料を払ってオーガニック製品を買い求めるB2B2Cスタイルの見本市。今回のコンセプトはIFOAM（国際有機農業運動連盟）が提唱する「オーガニック3・0」。オーガニック認証取得製品だけでなく、これまで取りこぼしてきた小規模展開のオーガニック商品のほか地球環境や生物多様性の保全、貧困などの解決にもスポットライトを当てた。

新しく設定された「新規就農者応援ゾーン」では特設のマルチエで生産者が来場者に野菜などを直接販売。昨年好評だった「家庭菜園」ゾーンでは家庭菜園の実践ノウハウを伝え、食材を活かす調理法やメニューが紹介された。一般消費者で盛況だった「エシカルコスメゾーン」は昨年に続き、ナチュラル/オーガニックコスメの専門家である小松和子氏がプロデュース、厳選された21ブランドが紹介された。

主催者の徳江倫明会長は「東日本大震災以来、ほとんどの新規就農者



▲オーガニックコットンを紡ぐ実演ブース



▲人にやさしいお葬式パッケージ「natural x funeral」が9月より関東エリアでサービス開始。間伐材の使用や植林寄付がついたお棺や、返礼品も無添加食品や非加熱の国産はちみつなどが選べる。収益の一部は自然環境と子供達を守る活動の支援に使われる（ひかりの和）



▲オーガニックコットンの衣類はメジャーになってきたが、ウエディングドレスは珍しい。長年のパートナー研究と日本の職人技術から生まれる「オーマル」でありながら着心地のいい「ナデル」のドレスは、花嫁の大切な日に軽やかに寄り添う一着（ハミング）



▲テイティングブースはども大盛況。人気のアウトドアブランド・パタゴニアは新しい食品ビジネス「パタゴニア プロビジョンズ」を展開している。オーガニック果実のエナジーバーや、環境再生型の農法で育てられた野菜を使ったスープなどはどれも美味しく、気軽に携帯できるのも大きな魅力（パタゴニア日本支社）



▲国内初、和綿（伯州綿）を使用したオーガニックコットン「伯」のギフトセット（きさざぎ 伯事業部）



▲日本初、唯一の無農薬胡蝶蘭。殺菌・殺虫剤を使用しないクリーンな胡蝶蘭はお見舞い品にもおすすめ。3本立ち 38,000円～（ミュゼドハンナ）

が有機農業を志しているのが特徴。今後もこの動きは加速する。有機農業の促進には、消費者の庭やベランダでの栽培が、すくなくならずのインパクトをもたらすとオーガニックの今後を語った。